



ピンチの時にはお互いに助け合います

離れていても緊密な関係を

町社協と天草市社協が協定を締結

町社会福祉協議会と天草市社会福祉協議会は、5月8日に「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

町社会福祉協議会のくにもとひでとし元秀利くにもとひでとし常務理事兼事務局長は締結の目的について、「震災直後から、いち早くボランティアセンターなどの開設支援を行った天草市社会福祉協議会に対し町社協が提案したもので、災害時の互いの人材派遣や応援などに関し、より円滑にするため」と説明を行いました。

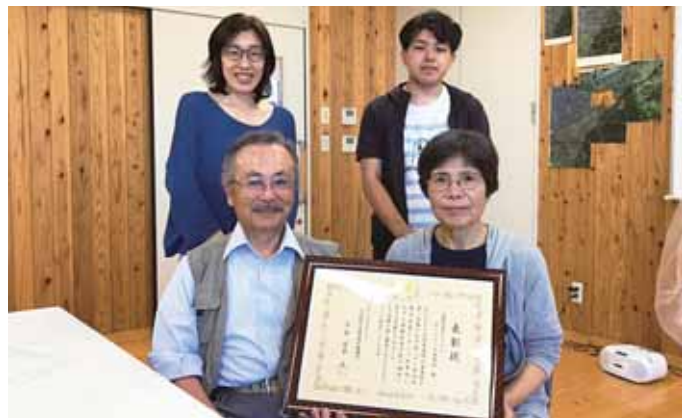
さらに細やかな情報提供を

益城災害エフエムボランティア連絡会が表彰

「ましきさいがいエフエム」を運営する益城災害エフエムボランティア連絡会が5月17日、九州地方非常通信協議会(九州総合通信局)から表彰を受けました。

これは、同連絡会が平成28年熊本地震後において町と協力し、臨時災害局を運営し続け、地域住民の安全・安心の確保に貢献したことに対するものです。

ボランティアの一人は「これからも特に情報が届きにくい方々に、細やかに発信をしていきたい」と嬉しそうに語りました。



喜びをかみしめ新たな決意をするボランティア



家族と表彰を喜ぶ高田さん

おめでとうございます 百歳表彰

福原の高田ヤヨコさん

100歳の誕生日を迎えた高田ヤヨコさんたかた(大正6年5月2日生)が、百歳表彰を受けました。

5月9日、西村町長から表彰状と敬老祝い金を受けた高田さんは、「よかったです」と喜びました。長寿の秘訣については、「一人で暮らしていたときも規則正しい生活を心がけていました。ラジオ体操や、外や家の中の散歩をし、食生活については、野菜やニシン、にしめなどが好きで、自身で料理しバランスが良くなるようにしていました」と家族が話してくれました。



惣領4町内の茶話会「お茶しませんか」(村上眞智子代表)が4月25日、大津つつじ公園まで足を延ばして開催され、食事を楽しみながら満開のツツジに負けないくらいのおしゃべりに花を咲かせました。「お茶しませんか」では、毎月第4火曜日にボランティアによるイベントが開催されています。

Pickup Plus
今月のプラス+